

いちご一会とちぎ国体における参加条件と対応について

令和4年第77回国民体育大会においては、6月7日開催の第1回国民体育大会委員会において、標記参加条件として「全ての参加者に対し、開催地の入県 120 時間前の PCR 検査が陰性であることを義務付けること」が決定しております。

加えて7月22日開催の臨時国民体育大会委員会において、第77回国民体育大会における参加条件が決定し、大会参加日以降の抗原定性検査実施が追加されました。

そのことについて、以下のように対応しますので、周知・説明をお願いします。

【競技団体へ向けての調査一覧】※県スポ協対応

①PCR検査キット数調査 → 8月31日(水)まで

※検査キットは出発式、壮行式の際に配布。欠席競技は後日担当者に送付。

※監督・選手・関係者へは競技団体より送付。

②検査対象者名簿の提出 → 会期前：8月29日(月) 本会期：9月14日(水)まで

※②については、会期前を9月1日、本会期を9月22日までに実行委員会へ報告。

【検査実施前】

・PCR検査を行う前に必ず検査予約登録（参考資料「PCR検査使用法」参照）を行う。

※登録をしなかった場合、結果の通知がきません。

【検査実施後～大会参加日前日】

・検査実施後は、大会参加日前日までに検査結果が分かるように検査機関へ返送する。

・競技団体担当者は、大会参加日前日の 16 時又は当日の 9 時までに実行委員会へ検査結果報告を様式にて必ず行う。（別添資料様式2参照）※メール又はFAX可

【大会参加日以降】

・配布した抗原検査は、以下の表のとおりに行う。

区分	回数	実施方法
監督・選手・帯同者 (ID付与者)	<u>2回</u>	1回目は大会参加日当日の出発前に行う。 2回目は大会参加日の翌々日の出発前に行う。
本部役員・視察員	1回	大会参加日当日の出発前に行う。

※帯同者（ID付与者）は監督・選手と同じ競技エリア内で活動する者に限る。

※観客席からの応援や激励に係る帯同者の当該検査実施は不要です。

※その他、再来県・総合開閉会式のみ参加（離県し2日間以上空く）の役員等は、入県日当日にそれぞれ検査を行う。

・検査結果については、体調管理アプリ又は、写真等に記録し会場等で提示できるようにしておく。